



埼玉県第7区
川越市・富士見市
衆議院議員

こみやま 泰子



【こみやま泰子 プロフィール】

1965年生まれ、川越市出身。慶応義塾大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT社員、埼玉県議会議員（2期）、2003年11月衆議院議員初当選、2021年10月7期目当選。
公職：衆議院国土交通委員、災害対策特別委員、元農林水産委員長、国土審議会委員
立憲民主党：国土交通・復興部門長（『次の内閣』国土交通・復興ネクスト大臣）、
埼玉県総支部連合会代表、埼玉県第7区総支部長
各種団体等：川越産協会顧問、埼玉県映画協会顧問、川越市少年野球連盟顧問、
川越市ソフトボール協会顧問、裏千家淡交会埼玉西武支部副支部長、
全公連門、埼玉土地家屋調査士政治連盟顧問、社会福祉法人誠豊会評議員、他
好物：パスタ、納豆 趣味：茶道（裏千家）、華道（小原流）

小宮山泰子事務所

〒350-0043

埼玉県川越市新富町 1-18-6 戸田ビル 2F

TEL：049-222-2900 FAX：049-225-2001



4月28日、衆議院補欠選挙では、3選挙区ともに、立憲民主党候補が議席を得ました。

私・小宮山はこれら3選挙区へ応援に入りましたが、
政治への厳しい視線を強く感じました。

さて、4月末から、夏の到来のような暑い日が続いています。

ゴールデンウィークも終わり、閣僚の外遊で、多額の支援約束をしたなどの報道もされて
いますが、国内は、子どもの貧困・格差拡大や負担増で、
子育て・高齢者世帯へは厳しい現実に繋がる政策が岸田内閣で決定されています。
岸田総理の威勢のよい憲法改正・実感する経済再生との掛け声より、
いまは国民の生活を守るための政治を取り戻しましょう！

◆痛感した地方の現実

立派な道路や施設があっても人口減少

この2年、自民党議員の逮捕や辞職・死去等による衆参
議院補欠選挙が、23年7選挙区、24年3選挙区が行われて
います。

自由民主党が長年議席を独占している選挙区も多かつ
たのですが、山口県内に応援入りした際にも、立派な幹線
道路が作られ、見事な施設もあったが、家はまばらで、人
口減少を実感する景色とデータに愕然としました。

各選挙区どこの地域においても、総理大臣や大臣を輩
出したことで、地域が繁栄するわけではないとの確信を
持ちました。

◆実感した「裏金政治」への嫌悪感と、 「政治の転換」への期待

昨年末から発覚した“自由民主党派閥裏金”と“政治資金
で納税逃れ行為”は、各地で批判と、「法の下での平等で、脱
税は見逃さない。国税が社長だろうが、議員だろうが、同
じように動くまで、追及する」とした訴えに、多くの方が賛
同される場面が多組み受けられました。

特に女性や経営者の皆さまが、日々地道に納税への対
応している方ほど、不公平感を持たれ、強い憤りを感じま
した。

長年、自由民主党政権を支持しても、地方の実体経済が
悪化している事も、この憤りの根底にはあり、今回の選挙
で表面化し、投票行動が立憲民主党候補へと向いたのだ
しょう。

「人から始まる経済再生」が望まれています。

◆失われた30年。政治の役割の転換を！

自由民主党大御所がいた選挙区は、立派な道路や施設
が見えることがありますが、凄惨と思う一方で、立派
で高額な施設があっても、多くの地域が人口減少・経済拠
点流出しているようです。

例えば島根県は、故細田議長が固守していましたが、参
議院選挙区は人口減少のために石破元自民党幹事長の
いる鳥取県と合区とされています。

有名で、大御所と言われる自民党議員がいるからと
言って、地元が将来的に栄えるとは、到底思えません。

戦後、時は経て令和の時代を迎えています。昭和な
政治が続いています。そろそろ冷静に政治の成果を見直
し、変革の選択をしませんか？



富士見市がくどう保護者連絡会総会
(5月12日)

◆防災士こみやま泰子の企画デビューしました。

10年程前に防災士機構の試験は合格していたのですが、昨年、改めて救命救急講習を受講し、防災士の登録をしました。

多くの方々に参加頂き、防災士こみやま泰子が講師を務めた勉強会をゴールデンウィーク中に開催できました。

皆さま、防災減災対策への関心も高く、熱心に聞いてくださり嬉しかったのですが、地震の活動期に入ったとも言われる日本の現状を考えると、気持ちが引き締まります。

東日本大震災以降、三陸沖・熊本地方・能登半島など、日本では震度6以上は32回。

今年2024年に入り、震度5以上は22回、震度4以上は87回(4/25現在)も発生しています。

昨年は関東大震災から100年目でした、首都直下型地震がいつ起こってもおかしくありません。

ぜひご家族や職場など、平時の備えとして、安否確認手段、避難先の確認、避難用備蓄の準備などお願いいたします。

今回は、川越では防災のタイムライン作成、富士見市では防災勉強会を行う予定です。

◆朝の連続ドラマ「虎に翼」に共感続出！

久しぶりに連ドラに注目しています。

日本初の女性弁護士で後に裁判官になった三淵嘉子さんをモデルに昭和の法曹界を舞台にしたドラマとなっています。昭和6年(1931年)が舞台のスタートですが、女性の社会的意識や地位は根本的に変わっていない部分もあると感じられます。

男女・親子・夫婦、経済格差や出自、国籍など生きづらさ、固定観念での葛藤に、多くの共感が重なって見えるからでしょう。

ドラマ中で、「はて？」との寅子のセリフが興味深く、問題に立ち向かうよりも、何故と障壁等に気づく瞬間は、現代においても必要な思考だと考えます。

小宮山が政策を考えると「社会的弱者を政治がつかない政治」を大切にしています。

これまでの自由民主党を中心とした政治が、人を大切してきませんでした。

政治は、国民の生活を守るためにあります。

これからも「安心して暮らせる日本」をつくるため頑張ります。

衆議院議員小宮山泰子国政報告会 開催予定のお知らせ

第213回通常国会を振り返って(仮)

日時 2024年6月22日(土) 開会10時

会場 本川越戸田ビル 2階 会議室 <会費無料>

※駐車場はございませんので、公共交通機関でのご来場または、近隣のコインパーキングをご利用ください。

主催 立憲民主党埼玉県第7区総支部・小宮山泰子事務所

お問合せ Tel 049(225)2000 / Fax 049(225)2001 / komiyama@yasko.net

参加申込
QRコード→



こみやま泰子 活動ライブラリー

お寄せいただいた声を大切に活動してまいります。



立憲民主党員・サポーター 登録募集中です！

党綱領およびそれに基づく政策に賛同し、ボトムアップの政治を実践しようとする18歳以上の日本国民の方にご参加いただけます。

党費: 年間4,000円(広報紙代含む)

サポーター費: 年間2,000円(広報紙含まず)

◆お問合せ・お申し込み◆ 立憲民主党埼玉県第7区総支部

川越市新富町1-18-6-2F 電話 049(225)2000 FAX 049(225)2001 E-Mail komiyama@yasko.net